

東京プレイボーイクラブ (2011)

メディア 映画
ジャンル 犯罪 サスペンス コメディ
製作国 日本
色彩 Color
時間 96分
初公開日 2012/02/04
公開情報 スタイルジャム
映倫 G

【キャッチコピー】
戦い続ける。かしこくなるな。

【解説】
2010年のゆうばりファンタスティック映画祭で審査委員長のジョニー・トー監督に賞賛され、みごとグランプリを獲得した弱冠24歳の新鋭・奥田庸介監督による記念すべき商業映画デビュー作となるノワール・コメディ。場末の歓楽街を舞台に、裏社会に片足をつっこんだ男が、次第にのっぴきならない状況に追い込まれていく様をブラック・ユーモアを織り交ぜつつパワフルに描く。主演は「ハゲタカ」の大森南朋、共演に光石研、臼田あさ美。

地元でトラブルを起こしてしまい、昔の仲間・成吉が経営する場末のサロン“東京プレイボーイクラブ”に流れ着いた男、勝利。その店のボーイ、貴弘は同棲中の恋人エリ子と早くも倦怠期。そんな中、勝利がここでも地元を仕切るチンピラ三兄弟相手にトラブルを起こしてしまう。必死に事を収めようとする成吉に、三兄弟の長兄・松ノ介はある条件を突きつけるが…。

【クレジット】		
監督	奥田庸介	
プロデューサー	甲斐真樹	
脚本	奥田庸介	
エンディングテーマ	エレファントカシマシ	『パワー・イン・ザ・ワールド』
出演	大森南朋	勝利
	光石研	成吉
	臼田あさ美	エリ子
	淵上泰史	貴弘
	赤堀雅秋	竹男
	三浦貴大	梅造
	佐藤佐吉	松ノ介
	浜崎茜	はなチャン
	片倉わき	マリチャン
	安藤聖	ももかチャン